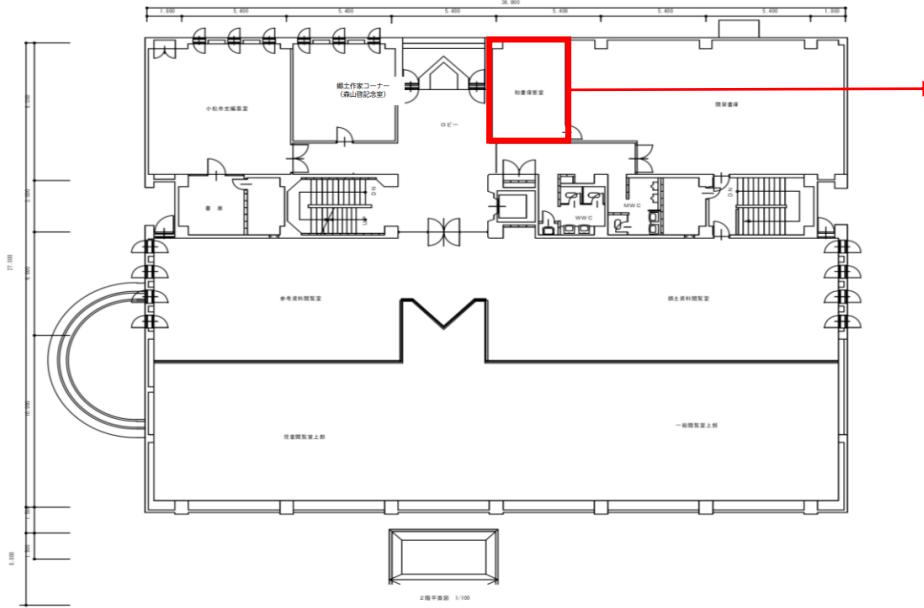


既存図書館の貴重書庫(和書保管室)について

1.場所 小松市立図書館2F 和書保管室(閉架書庫内)

2.面積 約21.9m²



3.収蔵物 古文書・和漢書などの和紙刊行物 2,000点

※酸性紙のため、紙の劣化に特に留意が必要

▶ うち95点が、小松市指定文化財「小松旧記」として、特に重要なものの_____

4.現在の保存環境

- ・虫食い等防止のため、閉架書庫内にさらに別室を設け、「和書保管室」として保存
- ・空調・防火扉:なし
- ・劣化、虫食い等防止のため、和書専用の保管室を設けている。
- ・現在の保存環境は決して良くはなく、本来であれば、温度／湿度管理及び
燻蒸などの措置が施されて欲しい。
- ・博物館機能として、適切な保存管理がされる収蔵庫が整備されるようであれば、
同環境で、和書も保存することでよい(特段、貴重書専用の別室としては不要)

5.その他

- ・一般貸出は行っていない(希望者には閲覧のみ許可)
- ・16ミリフィルム190本、ビデオテープ39本、カセットテープ258本あり。
- ※16ミリフィルムは、本来であれば適切な保管状況に置くことが望ましい。

